

令和7年度 課の運営方針書

教育部 教育政策課

1 課の運営方針

【課の使命】

本市教育がめざす方向性や施策等を総合的に示した「周南市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」に掲げた基本理念である「未来を生き抜くことのための興味・楽しさ・勇気を育む『こどもまんなか教育』」の実現に向けて、安全安心で、快適な教育環境の整備を進めるとともに、効果的で効率的な教育行政が推進できる体制の整備・充実に努めます。

【課の目標】

- ① 教育委員会事業
地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会制度の充実を図るとともに、効果的で効率的な教育行政を推進します。
- ② 小中学校特別教室空調設備等整備事業
安全安心で快適な教育環境を確保するため、学校の特別教室等への空調設備の設置、照明のLED化に向けた効率的な整備を進めます。
- ③ 小学校・中学校改修事業
学校等長寿命化計画に基づき老朽箇所の外壁・防水改修やトイレの洋式化改修等を実施します。照明改修、遊具改修について計画的に取組を進めていきます。
- ④ 小学校・中学校施設管理事業
児童生徒が安全安心に学ぶことができるよう学校施設環境の適切な維持管理を実施します。
- ⑤ 小中学校再編整備推進事業
学校の適正配置・適正規模のあり方について検討を進めるとともに、再編整備対象校間の児童・生徒の交流学习を引き続き実施します。

【行政経営への取組み】

1. 学校施設等長寿命化計画を着実に進めることで、中長期的な施設管理コストの縮減を図るとともに、学校の再編整備に取り組みます。
2. 事務処理の効率化、効果的な業務体制の見直しに取り組みます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

- (教育政策担当) 教育委員会制度改革の趣旨に沿った体制の構築・運営を進め、総合教育会議を通じた首長との連携強化等、教育委員会の円滑な運営を推進します。また、教育部内の政策調整を行うとともに、適切な教育環境の確保のため小中学校の再編整備に取り組みます。
- (施設担当) 安全安心で快適な教育環境づくりをめざし、学校施設の整備・充実等、適正な施設管理を推進します。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	19人	うち	正職員	10人	・	会計年度 任用職員	9人	人件費	正職員	72,700千円	会計年度 任用職員	31,064千円
-----	-----	----	-----	-----	---	--------------	----	-----	-----	----------	--------------	----------

※R5職員平均給与(7,270千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	699,461千円	歳出予算額	1,094,395千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	14事業
-------	-----------	-------	-------------	-------------	---------	------

4 課の中期目標（優先順）第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	2 教育・こども 2 教育の充実 3 教育施設の整備	学校施設等の定期的な安全点検を実施し、周南市学校施設等長寿命化計画に基づき、計画的な改修や修繕を行うとともに、特別な支援を要する児童生徒にも配慮した施設の改善に取り組み、安全安心に学ぶことができる教育設備・環境の整備を進めます。 また、人口動態を踏まえながら、今後の小中学校の規模や配置の適正化について、保護者や地域住民との意見交換を通して、十分な教育効果が期待できる学校の適正配置を進めます。
2	2 教育・こども 2 教育の充実 1 学校教育の充実	教育委員会委員の職務や教育及び教育行政全般の課題等の理解を深め、教育委員会の充実・活性化を図ります。 また、事務職員や養護教諭の県費負担職員が配置されない小中学校に、市費負担職員を配置することにより、学校管理運営を円滑に行い教育の充実を図ります。
3	2 教育・こども 4 高等教育機関の充実 1 高等教育機関との連携強化と学びへの支援	奨学金の運用により進学・学習意欲のある学生が経済的な不安によらず学び続けることができる環境を整備し、周南の将来を担う人材の育成を図ります。